

ゴク私的ダンスシリーズ2
枕の下の月もしくは逆さまつげ



ダンスの犬 ALL IS FULL 公演

深谷正子14日連続ソロ

5月16日—29日 七針

日々の生活の中でぼそぼそと感じたことだけど、踊る私の身体にどうしても刻印しておかなければならない断片を綴るシリーズ



母の晩年、よく逆さまつげをピンセットで抜いてあげた。まつげはほとんどなくなってしまい、涙にぬれた赤い目のふちをときどき思い出す。いつも違和感にさいなまされていたその目で、何を見ていたのだろうか。今、その母の違和感が私にぴたりと張り付いている。

5 16 月	5 17 火	5 18 水	5 19 木	5 20 金	5 21 土	5 22 日
19:30	19:30	19:30	15:00	19:30	18:00	15:00
5 23 月	5 24 火	5 25 水	5 26 木	5 27 金	5 28 土	5 29 日
15:00	19:30	19:30	19:30	19:30	15:00	15:00

特別公演日
おおたか静流+深谷正子
声と身体のコラボレーション

30分前開場・会場が狭いため、必ず予約をお願いします

前売2000円／当日2500円

5月25日のみ特別料金 | 前売3000円／当日3500円

3回券5000円(特別公演除く)／5回券8000円(特別公演含む)

主催／予約・問い合わせ

ダンスの犬 ALL IS FULL

090・1661・8045 | 深谷正子

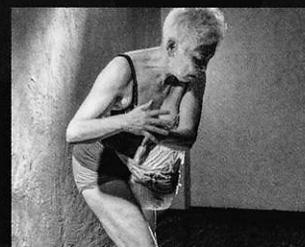
七針

東京都中央区新川2-6-14 オリエンタルビル地下 fttftf.com



深谷正子

Masako Fukaya 作・演出・出演
1947年東京生まれ。日本体育大学健康学科在学中に美二三枝子のダンスに出会い、モダンダンスの存在を知る。卒業後、藤井公・利子の下でダンスのエッセンスを学ぶ。1976年より、「動体証明」と名付けたシリーズを開始、ダンスの枠を取り払い動体としての表現を追求し始める。2001年、主宰するカンパニーを「ダンスの犬 ALL IS FULL」と改めて、〈そこに体がある〉〈塊としての体〉から、ダンスに温度を注入している。2014年、舞踊批評家協会賞受賞(ソロ《ダンスワームホール》により)。



おおたか静流

Sizzle Ohtaka 特別出演
シンガー&ボイス・アーティスト 七色の声を駆使し、様々なジャンルの表現とセッションを続けている。『声のお絵描き』主催、声の可能性を探る。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」にて歌唱、お茶の間に懐かしい日本語の響きを、新しい感覚で送り届けている。http://sizzle-ohtaka.com

音: サエグサユキオ
照明: 玉内公一
衣裳: 田口敏子
制作: 霜村和子
協力(特別公演): 富士栄秀也
ちらし: 坂巻裕一

2016